観賞魚用品

PIXYsnow

アーム式ミニライト［ピクシースノー］

取扱説明書

この取扱説明書は大切に保管しておいてください。

安全にお使いいただくために

必ずお読みください。

⚠警告

●電源はAC100V（一般家庭用電源）を守ってください。また、電源はタコ足配線にならないようにしてください。火災や感電事故の原因になります。
●電源プラグをコンセントに差し込むときや、コンセントから抜くときは、ぬれた手で行わないでください。また、コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。感電事故の原因になります。
●水槽よりも低い位置の電源コンセントは使用しないでください。やむを得ず水槽より低い位置でご使用になる場合は、右図のように必ず水滴だまりを設けて、水滴がコンセントに流れ込まないようにしてください。
●本製品は屋内で使用する観賞魚用です。それ以外の用途では使用しないでください。また、屋内であっても風呂場や洗面所など湿度の高い場所では使用しないでください。感電や故障の原因になることがあります。
●万一機器から煙が出ていたり、異臭がするなどの異常があるときは、ただちにコンセントから電源プラグを抜いて、使用を中止してください。その後、お買い求めになった販売店、または当社までご連絡ください。異常状態でのご使用は、火災や故障の原因になります。
●本書で指示のない箇所を分解したり、修理、改造は絶対にしないでください。けがや故障、火災の原因になることがあります。（修理はお買い求めの販売店、または当社にご連絡ください）

⚠注意

●電源コードを無理に曲げたり、電源コードの上に重いものをのせたりしないでください。また、電源コードは、出荷時の束ねた状態では使用しないでください。発熱して火災や漏電事故の原因になります。
●本製品の上には、物をのせたりしないでください。機器が過熱して、火災の原因になることがあります。
●本製品の周囲には、内部に入り込む恐れのある紙や金属、水の入った容器などを置かないでください。それらが内部に入ると、火災や故障の原因になることがあります。
●本製品は水中では絶対に使用しないでください。また、万一水の入った水槽に落としたときは、直ちに電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店、または当社までご相談ください。感電や漏電事故の原因になります。
●引火性のもの（シンナー、ガソリン、ベンジンなど）の近くには置かないでください。爆発や火災の原因になります。
●お手入れの際には、シンナーや洗剤などの薬品を使用しないでください。万一それらが付着したときは十分に拭き取ってからご使用ください。
●他メーカーの消耗部品や容量の異なる部品の使用、または混用は絶対にしないでください。火災や故障の原因になります。
●点滅を頻繁に繰り返すとランプ寿命が短くなります。
●本製品の周囲温度が40℃を超える場所では使用しないでください。
●ラジオやテレビなどの音響および映像機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。（雑音が入る時は、本製品から1m以上離してご使用ください。）
●赤外線リモコンを採用した機器（テレビやエアコンなど）の近くで点灯しますと、リモコンが誤作動することがあります。
●点灯直後は暗く、約30秒で明るくなります。
●点灯後、約20分間は明るさや光色が若干変化します。

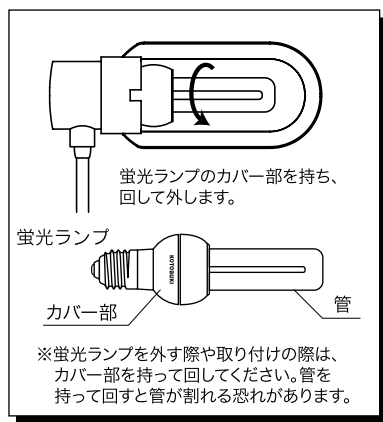
●照明を消灯した直後の蛍光ランプは熱くなっています。十分に冷えてから交換を行ってください。火傷をする恐れがあります。

4 蛍光ランプを新品に交換します。

●蛍光ランプの取り付けがゆるいと点灯しない場合がありますので、最後までしっかり回してください。
●他メーカーの消耗部品や容量の異なる部品の使用、または混用は絶対にしないでください。火災や故障の原因にります。

5 本体をもと通り水槽にセットしてください。

蛍光ランプのカバー部を持ち、回して外します。
蛍光ランプ
カバー部
管

※蛍光ランプを外す際や取り付けの際は、カバー部を持って回してください。管を持って回すと管が割れる恐れがあります。

5 消耗部品と仕様

■消耗部品（オプション）

交換ランプ	14W交換ランプホワイト
	インバータ　AC100V　50Hz／60Hz　14W

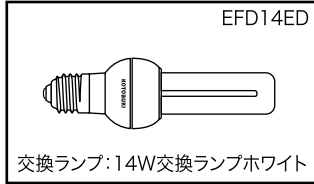
■交換ランプ

EFD14ED

交換ランプ：14W交換ランプホワイト

※他メーカーの消耗部品や容量の異なる部品の使用、または混用は絶対にしないでください。火災や故障の原因にります。

■仕　様

品　名	アーム式ミニライト　ピクシースノー
電　源	AC100V　50Hz／60Hz
定格消費電力	14W
蛍光ランプ	インバータ蛍光ランプ（ホワイト）

6 こんなときは…

■故障と思う前に、以下のことを確認してみてください。また、故障と思われることでも正常に機能している場合もあります。

症　状	考えられる原因	対策・処置
照明が点灯しない。	●電源プラグがコンセントから抜けている。 ●スイッチがONになっていない。 ●蛍光ランプがきれている。 ●ピクシー・スノーの故障。 ●蛍光ランプの取り付けがゆるい。	○電源プラグを差し込む。 ○スイッチを入れる。 ○交換してください。 ○交換してください。 ○最後まで回してください。
照明がチラつく。または点灯するまで時間がかかる。	●蛍光ランプの寿命が近付いた。 （インバータ蛍光ランプは点灯直後は暗く、約30秒で明るくなります。また、点灯後、約20分間は明るさや光色が若干変化します。） ●タコ足配線になって電圧が下がっている。 ●屋外での使用または湿度の多い場所での使用による故障。	○交換してください。 ○タコ足配線を止めてください。 ○屋外または湿度の多い場所での使用を止め、交換してください。
本体を手で触ると温かく感じる。	●照明が熱源となって、本体全体が温かくなります。 ●いつもと比較して特に熱くなっている。	○問題ありません。 ○ご使用を止めてお買い求めの販売店までご連絡ください。

●適切な処置を行っても症状が改善されないときや同じ症状が再発する場合、または上記以外の症状が生じたり原因がわからないときは、ご使用を止めてお買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。

※製品の改良又は、その他諸事情により断りなく製品の仕様を変更する場合があります。

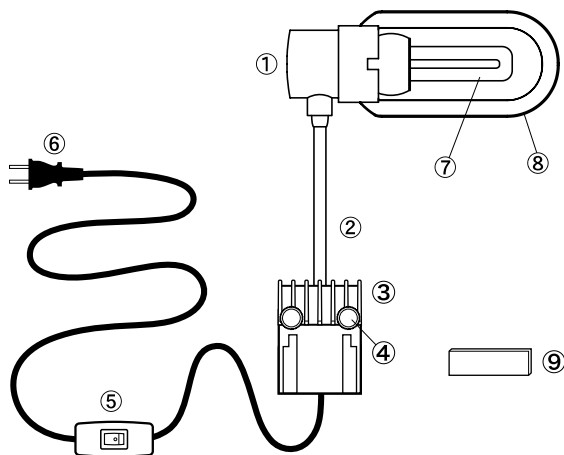
KOTOBUKI 生活ロマンを創造する コトブキ工芸株式会社
■本　社　〒580-0043　大阪府松原市阿保2丁目122-4
Tel.(072)333-2208　Fax.(072)333-0369

150108①
001021

1 取り付けかた

●本製品はプラスチック製です。落とすと割れる恐れがありますので、取り扱いには注意してください。
●魚や水草、本体に悪影響を与える油や、洗剤などが付着しないように注意してください。
●本製品を取り付ける水槽には、必ずガラスブタかプラブタをご使用ください。
（水槽の水蒸気やエアレーションの跳ね返りで器具に水が入り、漏電や火災の原因になります。）

各部名称

①本体
②アーム
③スタンド
④取り付けネジ（樹脂製）
⑤照明スイッチ
⑥電源プラグ
⑦蛍光ランプ
⑧アルミ反射板
⑨取り付けゴム

■以下の手順で取り付けを行ってください。

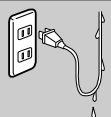
1 水槽の上部に、ガラスブタかプラブタがセットされていることを確認し、本品を取り付けます。

2 右図を参照して、フレーム水槽の場合は水槽の外側に取り付けゴムを貼付け、フレームレスの場合は内側から取り付けゴムを貼付けます。
※取り付けゴムを貼ると、スタンド部がより安定します。

3 本品のスタンド部を水槽のフレームまたはフレームの無い水槽はガラス面をはさみ込み、取り付けネジをしめて固定してください。
※取り付けネジは本品が固定できる程度にしめてください。あまり強くしめすぎるとフレームが破損したり、水槽の割れの原因になります。

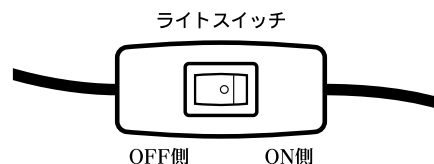
●水位が高すぎるとスタンドを水が伝う恐れがありますので、スタンドが水に浸からないようにしてください。
●海水または人工海水の入った水槽で本製品を使用する場合は、危険防止の為、塩分の付着に注意し、早めの清掃を行ってください。塩分は電気を通します。

4 電源プラグを、コンセントに差し込む前に、以下の確認を行います。

●電源コンセントは、水槽より高い位置でご使用ください。やむを得ず水槽より低い位置でご使用になる場合は、右図のように必ず水滴だまりを設けて、水滴がコンセントに流れ込まないようにしてください。

5 電源プラグをコンセントに差し込んでください。

●電源はAC100Ｖを守ってください。
●電源はタコ足配線にならないようにしてください。
●電源プラグを差し込むときは、ぬれた手で行わないでください。
●電源コードを無理に曲げたり、電源コードの上に、重いものを乗せたりしないでください。
●電源コードは出荷時の束ねた状態のまま使用しないでください。

2 照明のつけかた

■スイッチで照明の点灯と消灯を行ってください。

・照明のあてかたは、朝起きたら点灯させ、夜になったら消灯するのが魚や水草には理想的です。（1日10〜12時間）一日中点灯した状態や、日によってまちまちというのはあまり良くありません。

3 お手入れのしかた

■1ヶ月に1回は次の手順でお手入れを行ってください。

1 照明スイッチを［OFF］にして、電源プラグをコンセントから抜きます。

●電源プラグをコンセントに差し込むときや、コンセントから抜くときは、ぬれた手で行わないでください。
また、コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。

2 本体を水槽から外します。
3 かたく絞った布で、本体をきれいに拭きます。

●電源プラグのほこりなどは、特にきれいに拭き取り、水分が残らないように十分注意してください。
●シンナーや洗剤などの薬品を使用しないでください。
●海水または人工海水でご使用の場合は、電源プラグに付着した塩分もきれいに拭き取ってください。

4 本体をもと通り水槽にセットしてください。

4 消耗部品の交換

■蛍光ランプがチラついたり、ランプが点灯しにくくなった場合は、蛍光ランプの寿命ですのでお早めに蛍光ランプの交換を行ってください。

1 照明スイッチを［OFF］にして、電源プラグをコンセントから抜きます。

●必ず、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電事故の原因になります。
●電源プラグをコンセントに差し込むときや、コンセントから抜くときは、ぬれた手で行わないでください。
また、コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。

2 本体を水槽から外します。
3 蛍光ランプを回して外してください。